

## 東大阪中央ロータリークラブ

創 立 昭和47年2月20日  
例 会 日 毎週月曜日 12:30～  
例 会 場 所 シェラトン都ホテル大阪  
事 務 所 大阪市天王寺区筆ヶ崎町5-38  
〒543-0027 ロイヤルパークス桃坂1112号  
TEL. 06(6772)2320  
FAX. 06(6772)2327  
E-mail:hrcr@at.wakwak.com



会 長 切 石 博 之  
会 長 エ レ ク ト 浅 野 光 男  
副 会 長 宮 崎 康 治  
幹 事 細 川 勝 治  
会 報 委 員 長 岡 田 忠 彦

## BUILDING COMMUNITIES BRIDGING CONTINENTS

### 地域を育み大陸をつなぐ

2010～2011年度 国際ロータリー会長 レイ・クリンギンスミス

第 1807 例会 平成 23 年 5 月 2 日 (月曜日) 第 36 号

#### 本日の例会

5月2日(月)第1例会

- ◎ソング 「君が代」「四つのテスト」
- ◎卓 話 「債権回収について」  
(担当:岡本慎一会員)
- ◎イニシャルスピーチ  
清水興一郎会員(平成22年7月5日入会)
- ◎本日の献立 松花堂弁当

#### 次回の例会

5月9日(月)第2例会

- ◎卓 話 「分譲マンションの抱える問題」  
～修繕積立金を増やすために管理費を削減する方法～  
ゲストスピーカー 管理費削減センター  
有限会社リーン 取締役 成谷幸雄様  
マンション管理士 主席コンサルタント 池田至伸様  
(担当:金子勝信会員)
- ◎イニシャルスピーチ  
中塚賀晴会員(平成22年8月2日入会)
- ◎本日の献立 フランス料理

#### 前回の例会記録

4月25日(月)第4例会

#### 会長挨拶

会長 切石博之

今日は朝から春の雷が激しくなっていました。私は何か春雷に気合を入れられているような気がしました。

春雷や伽藍を蹴って舞ひ上り 野見山朱鳥

さて、本日は台湾の「鹿港ロータリークラブ」様より当クラブに委託されました義援金「参百拾壹万円」を「財団法人・日本飢餓対策機構」の岩橋理事長に伝達させて頂きたいと思います。

この伝達式は「鹿港ロータリークラブ」様の人道的一志一の高さと、ロータリーの奉仕の精神に対する実行力の迅速さに敬意を持って、明確に記録に残すために執り行うものであります。当クラブ会員皆様には「鹿港ロータリークラブ」様の友情を記憶に留めて頂ければ幸いです。

この義援金は目録に記載の通り、現地被災者の方々の喜ぶ顔が見える様に活用して頂きたいと思います。尚、当クラブの義援金は次回に改めてお願いしたいと思います。何れにせよ、この災害に対する奉仕は長期的に行われるべきものであると考えております。



## SAAニコニコ箱報告

岡本副SAA

切石会長 飢餓対策機構様、義援金活用宜しく。

郷田会員 去る4月22日、中近シニア(奈良・枚方・西ノ宮・芦屋)4クラブの合同コンペで、ネット71で準優勝致しました。

尾崎会員 お久しぶりです。

坪倉会員 友人の心臓手術成功を祝って!

## 卓話

### 「E.V車(電気自動車)について」

岩崎史郎

電気自動車の普及は、携帯電話の副産物としてバッテリー(主にリチウムイオン充電機)が飛躍的に小型化、大容量化し、車載用として実用に達したことです。地球温暖化の原因と考えられる二酸化炭素(CO<sub>2</sub>)の排出を削減するために、クルマの研究がおこなわれている中で、いま再び脚光を集めています。

次世代自動車時代の到来

#### 1 ハイブリット車(HDD)

ハイブリット車は2つ以上の動力源を併せて走行する自動車です。一般的には、電気とガソリンエンジン、電気とディーゼルエンジンなどが使用されています。

#### 2 電気自動車(EV)

充電装置を備え電気だけで走行する。

#### 3 プラグイン ハイブリット車(PHV)

プラグインとは、コンセントにプラグを差し込む事が(プラグイン)の語源になっています。電気とエンジンで走行、家庭用コンセントなど外部電力から充電可能なもので、ハイブリット車と比べ、大容量のバッテリーを搭載するためモーターでの走行が多く、排気ガスの少ないクリーンな車です。

#### 4 燃料電池自動車(FCV)

燃料電池で水素と酸素の化学反応によって発電した電気エネルギーを使って走る自動車です。ガソリン車の場合は、ガソリンスタンドで給油しますが、燃料電池自動車は水素ステーションで燃料として水素

## 目録

金 参百拾万圓也

台湾 鹿港ロータリークラブより委託されました、義援金参百拾万圓也を日本飢餓対策機構様に預託し、東北関東大震災の被災者に対して全額活用賜りたく、姉妹クラブである東大阪中央ロータリークラブよりお願い申し上げます。

尚 鹿港ロータリークラブに対し活用状況報告の責任があり、その活用内容及び写真等の報告書の提出をお願い致します。

財団法人 日本飢餓対策機構 殿

東大阪中央ロータリークラブ

会長 切石博之

会員一同

## 幹事報告

幹事 細川勝治

1. 次週5月2日(月)例会終了後、第11回定例理事・役員会を5階カトレアの間で開催いたします。理事・役員各位には宜しくお願ひいたします。
2. 次年度クラブ概況報告書作成の為、次年度各委員会委員長は新年度計画書原稿のご提出を5月2日(月)までにお願ひいたします。

## 出席報告

清水委員

本日の会員数	39名
本日の出席者数	34名
本日の出席規定適用免除会員	13名
本日の出席率	94.44%
4月11日の修正出席率	88.57%

を補給することになります。

#### 5 クリーンディーゼル車

一般的に、ポスト新長期規制に適合する、PM（粒子状物質）、NOX（窒素酸化物）の少ないディーゼル車をクリーンディーゼル車と呼びます。国産では、日産のエクストレールや、外車では、ベンツのML 350ブルーテックなどが販売されています。

#### 6 天然ガス自動車（NGV）

燃料に天然ガスを使用し主にトラックに使用しています。

以上、先進環境対応車の新車販売台数の割合を高めるため、政府としても積極的な政策支援を行っています。

電気自動車は電池と共に進歩しています。電池には、代表的な鉛電池、次にハイブリット車に使用している、ニッケル水素電池、電気自動車に使用する、リチウムイオン電池に分かれます。

電気自動車（EV）について、EV車の動力は、大きく4つのパーツから構成されます。

##### 1 リチウムイオン電池

リチウムイオン電池の進歩で、大容量化と寿命に優れ、一回の充電で走行できる距離が飛躍的に伸びています。

##### 2 モーター(永久磁石式電動機)

直流電動機と交流電動機が使用されていますが、最近の電気自動車は小型軽量で、エネルギー効率のよい交流電動機を使用しています。

##### 3 制御装置

アクセルペダルと連動し、電池から供給される電気エネルギーを調整してモーターの出力をコントロールする装置です。交流発動機を搭載のため、直流から交流に変換するインバーターも内蔵されています。

##### 4 充電機

充電電源は家庭用の100Vと200Vおよび急速重電機器用の200Vがあります。家庭用の200V(15A)で約8時間、急速充電は約30分で、約80パーセントの充電が可能です。家庭用100Vの充電では約14時間が必要です。

日産リーフの仕様書では、満充電で200km走行できるようになっていますが、これは最高の条件であって、冬の時期にはヒーターを使い、夜になるとヘッドライトを使う事でどんどん走行距離が短くなります。走行距離を延ばすには、節電が重要課題です。

リーフは、床下にリチウムイオン電池を装備、車両重量は1530kgと、非常に重い車両ですが、加速性能、コーナーリング、高速の安定性は抜群です。

### 2011～2012年度 第1回 事前理事会議事録

日時 2011年4月18(月)

次年度第1回クラブ協議会終了後

場所 シェラトン都ホテル大阪 3階 三笠の間

出席理事 浅野光男 小林成共(欠) 岩崎史郎

小川高弘 三木武志 藤原英夫(欠)

宮崎康治 百済洋一 松浦永郁 岡田忠彦

佐井義昌(欠) 岡本慎一 計9名

#### 決議事項

##### 1. 直前会長幹事慰労会記念品の件

直前会長 ダイヤ入りバッジ

直前幹事 ルビー入りバッジ

承認

##### 2. カバナー月信配布の件

例年 理事役員・委員長・事務局 配布(約23冊)

特別月1号(7月)及び13号(報告号)は、例年全員配布

地区より15冊分無料、追加分は実費

承認

##### 3. 会費の件

年会費 285,000円(半期毎 142,500円)

クラブ基金 20,000円(半期毎 10,000円)

内祝ニコニコ 25,000円(半期毎 12,500円)

米山普通寄付 5,000円(半期毎 2,500円)

合計 335,000円(半期毎 167,500円)

※今年度上期のみ192,500円

(40周年記念行事費25,000円)

承認

##### 4. 予算の件(別紙予算案)

承認

##### 5. ロータリー財団特別寄付

目標額の件(5月1日 回答提出期限)

承認

- 6. 例会献立 年間軽食6回の件 承認
- 7. プログラムの件 (別紙プログラム案) 承認
- 8. 例会席指定、又はフリーの件
  - ・フリー(但し、入会1年未満の会員は指定) 承認
- 9. 記念品商品券(誕生日)の件
- 10. その他
  - ・情報集会4回、ゴルフ開催日2回 家族会2回
  - ・ロータリーカラーの件 週報表紙、週報バインダー 概況報告書等
  - 次年度ガバナーカラーはグレー 承認
  - ・40周年記念行事の件 継続審議
- \* 新議案
  - 1. 義援金等積立の件
  - 2. 内祝ニコニコ(記念品商品券)の件

**4月19日は、ロータリーの創始者であるポール・ハリスの誕生日です。**

RI 世界本部(米国イリノイ州エバンストン)の16階には、ポール・ハリス記念室が設けられており、ハリスゆかりの品々が展示されています。果たして誕生日のプレゼントとして贈られたものなのかどうかは定かではありませんが、これらの品々からハリスの人生を垣間見ることができます。記念室の中心には、1935年にオーストラリアのロータリアンから贈られた机があり、角の部分にロータリーの 徽章がはめ込まれています。

北シドニー・ロータリー・クラブ(オーストラリア・サウスウェールズ州)から贈られた光沢のある木製机のセットやウィニペグ・ロータリー・クラブ(カナダ・マニトバ州)から贈られた小さなバイソンの像など、記念室にはさまざまな品々が展示されています。

ハリスは、1947年1月27日に亡くなるまで、名誉会長として、シカゴ市内にあったロータリー本部に執務室を構えていました。その執務室には、ハリスが世界中を旅した際に持ち帰った品々が数多く置かれており、仲間のロ

ータリアンやロータリーの活動を写した写真なども飾られていました。ハリスの死後、ジーン夫人がゆかりの品々をロータリーに寄贈し、その多くが現在のポール・ハリス記念室に展示されています。

この記念室を訪れるロータリアンは、ロータリーのカリスマ的創始者の人生を肌身で感じ取ることができるでしょう。RI 世界本部へお越しの方はどなたでも、この記念室および最初のロータリアン4名が例会を開いていた711号室(復元)をご覧ください。

[国際ロータリーニュース 2011年4月20日より]

